



平成29年度 知的財産権制度活用優良企業等表彰

知財功労賞 経済産業大臣表彰

特許活用優良企業

東海光学株式会社

代表取締役社長 古澤 宏和

会社概要

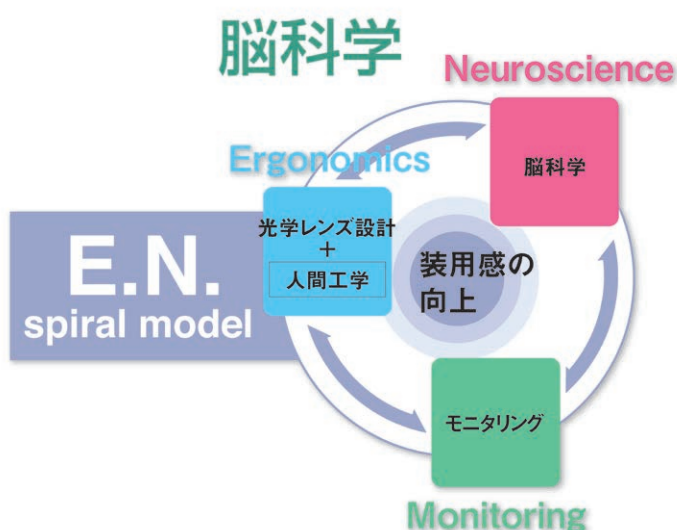
<http://www.tokaiopt.co.jp/index.html>

所在地	愛知県岡崎市恵田町字下田5番地26
設立	1957年11月 (創業1939年)
資本金	100百万円
従業員	400人
事業内容	眼鏡レンズの製造販売、光学薄膜加工及び光学薄膜製品の製造販売



受賞のポイント

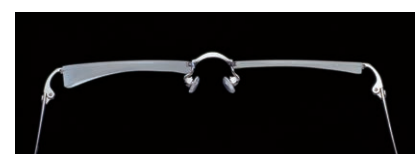
- 2004年に経営層主導で知的財産部として独立させて専任担当者を配置。知的財産を統括する「職務発明審査会」を組織して、知財状況の報告、報奨制度の運用管理等を実施。また、国内外の特許等の出願管理に加えて、ノウハウ管理や知財に関する契約内容の確認、開発部門のアイデアの汲み上げ、先行調査・他社特許動向分析などを実施。特に重要な他社特許約3千件について、内容の重要度をランク付けして社内データベースとして整備している。
- メガネの商品サイクル(3年)を踏まえて、3年間で販売製品が一新できるように毎年新商品の販売比率を毎年30%維持すること及び製品開発に連動した特許出願目標などを会社の中期経営計画に盛り込み、会社全体で知財活用の取組を推進。また、海外市場への参入を見据えて米国、欧州(イギリス、ドイツ、フランス、イタリア、スペイン、ベルギー)や、中国など海外に多数特許を出願。
- 高品質なレンズの開発・製造だけでなく、脳科学の観点からアプローチした設計の商品開発にも取り組んでいる。また、内閣府革新的研究開発推進プログラム「脳情報の可視化と制御による活力溢れる生活の実現」の「Healthcare Brainチャレンジ」優秀入選アイデアに選定された、女性の悩みを軽減する新しいコンセプトのメガネ「美美Pink」を開発。特許出願して商品化している。



脳科学を活用した「脳まで心地いい」眼鏡レンズ設計



女性だけの商品開発チーム「女子開」が開発した女性の悩みを軽減するメガネ「美美Pink」



世界初、世界No1(※1)の屈折率1.76超薄型プラスチックレンズ(眼鏡レンズ縁厚比較)
左)一般のプラスチックレンズ
右)屈折率1.76超薄型プラスチックレンズ
※1 2014年6月1日現在 東海光学調べ